

研究部会 活動計画書

研究部会の名称

リサイクルシステム・技術研究部会

研究部会の今期(3~5年間)の活動目的

新規の資源採掘を抑制し既存の資源を最大限に利用する資源循環は世界の潮流であり、日本やEUでは今後の産業政策の中心として捉えられている。本研究部会では、資源循環の実現に必要な技術・政策・制度等等について講演会や勉強会等を開催して最新の情報を共有すると共に、会員相互の連携を強めることを活動の目標としている。また、活動報告として書籍の出版を目指す。

研究部会の設置期間 年のうち、今年度は 年目

今年度の活動計画

年次研究発表会における企画セッションの計画・概要

- ・(研究発表会では企画セッションを計画しているが、テーマは検討中)

研究部会としての独自活動の計画・概要

- ・サーキュラーエコノミーの書籍発行に向け、有志での執筆に着手している。
仮題:「サーキュラーエコノミーの現状と課題」
執筆者: 雨宮隆、加茂徹、寺園淳、中谷隼、西村富男、宮川英樹(予定)
- ・以下のようなテーマで講演会や見学会を企画し、年1~2回のペースで開催する。
プラスチックの高度リサイクル
大阪・関西万博におけるサーキュラーエコノミーの取組